

2020 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	半澤朝彦
演習テーマ	五感の国際関係論
内容 と 卒業論文の 指導方針	演習 1・2からの継続なので、演習 3からの参加は基本的に想定していない。特別な事情がある学生は、1 2月中に連絡してください。内容は、学部サイトにあるこれまでの演習 1-3 の要綱を参照。
メール・アドレス	hanzawa@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	木 3 (要予約)
授業概要	卒業論文の執筆と、それに必要な諸活動を行います。上記、特別の事情が認められて参加する学生は、過去の要覧を参照してください。演習 1 の要覧にはとくに詳しく書いてあります。
学習目標	卒業論文の執筆と、それに必要・有用な諸活動(過去の要覧を参照してください。演習 1 の要覧にはとくに詳しく書いてあります。)を行い、成果を上げていく。論理的思考力、報告力、対話力、社会性など、総合的に成長する。
授業計画	始めの 5 回程度で、テーマの確立をおこなう。そのあとは、各自の研究テーマを深め、サンプルチャプターなどを執筆する。前期終了時までには、卒業論文の第一稿を完成する。後期は、それを再検討して、納得できるものに仕上げていく。
予習	卒業論文のテーマの研究。
復習	卒業論文のテーマの研究。
授業に関する 注意事項	ゼミですので、各自の研究を全体で討論する。「決められた課題をこなす」というタイプの時間ではありません。
教科書	卒業論文のテーマによる。
参考書	卒業論文のテーマによる。
成績評価の 基準	平常点
関連 URL	なし
備考	なし